

解答例 および 点数配分例

問1 文部科学省「特別支援教育資料」（平成30年度）によれば、平成20年度、平成30年度の全国の特別支援学校数（合計、障害種ごとの学校数）の推移は以下の表のようになっている。

1) 平成30年度における特別支援学校合計数は、平成20年度の特別支援学校合計数の何倍になっているか、小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求めなさい。

5点 (1.1) 倍 $1141 \div 1026 = 1.112\cdots$

2) 平成20年度と平成30年度を比較して、学校数が最も増加している障害種を答え、増加が何倍になっているか、小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求めなさい。

5点 障害種 (知的障害)

10点 増加 (1.3) 倍 $781 \div 619 = 1.261\cdots$

3) 平成30年度において、学校数が最も少ない障害種は何かを答え、その割合は特別支援学校合計数の何パーセントにあたるか、小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求めなさい。

5点 障害種 (視覚障害)

10点 割合 (7.1) % $81 \div 1141 \times 100 = 7.09\cdots$

4) 平成30年度において、学校数が最も多い障害種は何かを答え、その割合は特別支援学校合計数の何パーセントにあたるか、小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求めなさい。

5点 障害種 (知的障害)

10点 割合 (68.4) % $781 \div 1141 \times 100 = 68.44\cdots$

問2 冒頭の問題及び問1の問題文にある情報を踏まえ、これからの特別支援教育はどうあるべきか、あなたの考えを述べなさい。なお、解答は400字以内にまとめなさい。

50点

10点 具体的な提案が1つ以上書かれている。

10点 その理由が書かれている。

10点 文章内容の辻褄が合っている。

10点 文章の体裁が整っている。

10点 文字数が360文字以上書かれている。

－3点 誤字・脱字、不明な文字（1ヶ所につき）

キーワード例：特別支援学校の増加、障害別の学校数の違い、教育的ニーズ、
インクルーシブ教育 など